

令和8年度「第2回 支援者のためのスキルアップ講習会」

60分で押さえる

支援者のためのカーボンニュートラル“最低限”ガイド

— 支援者が知っておくべきカーボンニュートラルの要点と専門家への橋渡し —

配信期間

令和8年6月15日(月)～6月30日(火)

※1時間程度のオンデマンド配信です。

対象

商工団体・金融機関・公的支援機関等の職員の方

申込みURL

<https://service.smrj.go.jp/cas/customer/apply/919ea89eee014336a4f0acd14ca2708c>

参加費
無料

【お願い】ご視聴される方は各自のメールアドレスにてお申し込みください

申込み〆切

令和8年6月8日(月)まで

プログラム

- (1)なぜ今、カーボンニュートラルなのか
- (2)最低限知っておきたい用語、しくみ
- (3)中小企業でのカーボンニュートラル取組事例
- (4)支援者としての実践 問いかけから専門家への橋渡し



2050年カーボンニュートラル、2030年CO₂排出量半減という国の目標があり、2030年まで残り4年。大手企業と取引(直接取引だけでなく)がある中小企業にも脱炭素への取り組み要請が広がりつつあります。本講習会では、中小企業の支援者の皆様が、知っておくべき「最低限」の知識と視点を整理します。製造業に限らず、さまざまな業種の事例を通して、企業への問いかけ方、相談内容の整理方法、そして「この言葉が出たら専門家につなぐ」という判断ポイントをわかりやすく解説します。

講師

中小企業アドバイザー 高鹿 初子 氏



2011年東日本大震災での東京電力管内での電力供給不足に対応するための省エネ支援から始まり、中小企業での脱炭素経営、中小企業SBTの認定、取組みのアピールなど幅広く支援しています。「難しくしすぎない脱炭素の進め方」を得意としています。

中小企業基盤整備機構でカーボンニュートラルの支援を始めたときの立ち上げメンバーで、カーボンニュートラルのオンライン相談、企業支援を担当。中小企業診断士・技術士(総合技術管理部門、情報工学部門)・情報処理技術者(システムアナリスト)

【問合せ先】

独立行政法人中小企業基盤整備機構 経営支援部 連携支援課

Mail : shien-kikan02@smrj.go.jp Tel : 03-6459-0918

Be a Great Small.
中小機構